



2024年7月31日

各 位

会社名 株式会社エンプラス  
代表者名 代表取締役社長 横田 大輔  
(コード番号: 6961 東証プライム)  
問合せ先 取締役兼経営執行役員財務経理本部長  
藤田 慈也  
(TEL. 03-6268-0259)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最新の業績動向を踏まえ、2024年4月30日に公表しました2025年3月期の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 業績予想の修正

(1) 2025年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,500	百万円 2,700	百万円 2,800	百万円 1,900	円銭 215.21
今回発表予想(B)	20,000	3,100	3,300	2,200	249.19
増減額(B-A)	500	400	500	300	
増減率(%)	2.6	14.8	17.9	15.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	19,200	2,616	3,095	1,798	172.00

(2) 2025年3月期通期連結業績予想の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 41,000	百万円 6,200	百万円 6,500	百万円 4,500	円銭 509.71
今回発表予想(B)	41,500	6,600	7,000	4,800	543.69
増減額(B-A)	500	400	500	300	
増減率(%)	1.2	6.5	7.7	6.7	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期通期)	37,805	4,645	5,263	3,443	390.14

## 2. 業績予想修正の理由

2025年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想は、Semiconductor事業において半導体需要の調整が想定よりも長引いているものの、円安の影響、および当第1四半期において他の事業セグメントについては好調に推移したことを受け、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が増加し、前回予想を上回る見込みです。

2025年3月期通期の連結業績予想については、当第2四半期累計期間の連結業績予想が前回予想を上回る見込みとなったことを受け、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上